

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

創業者精神

儲かるからではなく、世の中の役に立つからやる。事業を通じて人を育てること。

売上高
10兆円売上高
5兆5,000億円営業利益
5,000億円海外事業売上高
1兆円

② 中長期の経営戦略

1. 創業理念の工業化を軸とした海外事業拡…

米国3社（Stanley Martin、Trumark、CastleRock）の戸建住宅事業拡大。Alliance Residential社買収によるマルチファミリー事業展開。

3. ASEAN・アフリカでの物流施設開発

インドネシア・マレーシア・ベトナム中心に冷凍冷蔵設備備えた物流施設等を開発。食の安全性と安定的物流網構築。

2. 欧州事業の強化

Daiwa House Modular Europe社がオランダ・ドイツ中心にモジュラー建築を推進。欧州全域への事業拡大を加速。

4. 国内事業領域の拡大

CVC（コーポレート・ベンチャー・キャピタル）ファンド、Future100による新規事業挑戦。Future with Woodなど建築の木質化推進。

③ 対処すべき課題

① 海外事業の人財確保

- ・社内人財育成と外部人財登用の両面での対応が必要
- ・今後経営中心を担う従業員への英語学習の推進

② 欧州事業の進捗遅れ

- ・戦略進捗が想定より遅れており強化が必要
- ・各国・地域の異なる法律・習慣への適応体制整備が課題

③ グループ全体の給与体系と人財評価

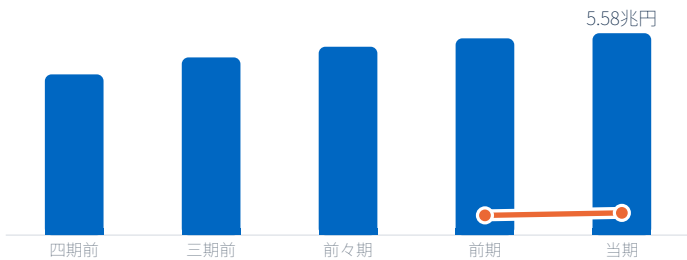
- ・グループ従業員約50,000人の適切な評価と処遇が必要
- ・グループ結束を高めるための全体的な評価体系見直し

面接で使えるポイント

- ・創業70周年を迎え売上高5兆円を突破した企業が、創業100周年での売上高10兆円実現に向けて挑戦している点。
- ・米国戸建住宅事業が2018年度847億円から2024年度6,000億円超に成長した急速な海外事業拡大戦略。
- ・グループ会社600社超を有する幅広い事業領域を活かした地域密着型事業展開と人財育成の重視。

証券コード 1925

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高

5.58兆円

営業利益率

11.0%

財務健康度

50点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 63.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収

1,101万円

建設業内 12位/140社

平均年齢

40.7歳

建設業内 117位/140社

平均勤続

15.7年

建設業内 73位/140社

女性管理職

6.3%

建設業内 14位/112社

男性育休

87.3%

建設業内 41位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 3,000以上のプランから理想の間取りを瞬時に提案…大和ハウ

